

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課
 担当名: 間伐・森林循環担当
 内線: 4321
 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B37	水源地域の森づくり事業			一般会計	農林水産業費	林業費	造林対策費	水源地域の森づくり事業費	
事業期間	平成20年度～令和元年度	根拠法令	彩の国みどりの基金条例		宣言項目				
					分野施策	051245 みどりの保全と再生			
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>手入れの遅れやシカの被害等により荒廃し、緊急に整備が必要となっている水源地域の森林を対象として、針広混交林の造成や広葉樹の森を再生し、水源かん養、土砂流出防備などの公益的機能の高度発揮やスギ花粉の削減、景観の向上等を図る。</p> <p>(1) 森林現況調査業務 △8,950千円 事業の一部見合わせによる減</p> <p>(2) 針広混交林造成事業 △3,226千円 事業の一部見合わせによる減</p> <p>(3) 荒廃森林再生事業 △35,574千円 事業の一部見合わせによる減</p> <p>(4) 事務費 △360千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 森林現況調査業務 3地域 15,000千円 森林整備を実施するために必要な森林現況調査・測量</p> <p>イ 針広混交林造成事業 700ha 289,797千円 人工林を強度に間伐し、針葉樹と広葉樹が混じりあった針広混交林の造成</p> <p>ウ 荒廃森林再生事業 93ha 293,877千円 シカの被害等を受け、再生が困難な林地においての広葉樹植栽等</p> <p>エ 事務費 1式 6,043千円</p> <p>(2) 事業計画 平成28年度から令和元年度の4年間で、3,723haの水源地域の森林を整備</p> <p>(3) 事業効果 水源地域の森林を再生させることにより、水源かん養機能の向上や、土砂流出・崩壊を防止するなど、森林の公益的機能の高度発揮が図られる。 (整備実績) 平成22年度 552ha、平成23年度 525ha、平成24年度 727ha、平成25年度 683ha、平成26年度 956ha、平成27年度 1,139ha、平成28年度 1,115ha、平成29年度 1,082ha</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 森林現況調査業務：台風災害に伴うアクセス道の被災で事業実施を見合わせたことによる委託費の減額</p> <p>イ 針広混交林造成事業：台風災害に伴うアクセス道の被災で事業実施を見合わせたことによる補助金の減額</p> <p>ウ 荒廃森林再生事業：台風災害に伴うアクセス道の被災で事業実施を見合わせたことによる委託費の減額</p>					
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) (県10/10)</p> <p>(2) (県 定額) 事業者 定額</p> <p>(3) (県10/10) , (県 定額) 事業者 定額</p>									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×4.5人=42,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△48,110	繰入金						0	556,607
現計額	604,717							0	